

「理論・実験・計算科学とデータ科学が連携・融合した 先進的マテリアルズインフォマティクスのための 基盤技術の構築」

第2回 公開シンポジウム

データを学び、知を未来へつなぐ。

2018年8月24日(金) 13:00-17:20

於 AP市ヶ谷 6階C会議室

【参加費無料】参加申し込みは下記webサイトから

URL: https://form.jst.go.jp/enquetes/m_OpenSympo2

プログラム

- | | | |
|-------|---|---------------------------|
| 13:00 | 開会挨拶 | 東京大学 常行 真司 |
| 13:10 | データマイニングを活用したマテリアルの理解と設計 | 北陸先端科学技術大学院大学
ダム ヒョウ チ |
| 13:40 | 非晶質材料の乱れた構造に潜んだトポロジーの抽出 | 物質・材料研究機構 小原 真司 |
| 14:10 | トポロジカルデータ解析を用いた物質構造の記述法 | 産業技術総合研究所 中村 壮伸 |
| 14:40 | 休憩 | |
| 15:10 | Combining First-Principles DFT Calculations and Informatics to Search for Novel Fast Ionic Conductors (第一原理計算とインフォマティクスを利用した新規イオン伝導体探索) | 物質・材料研究機構 JALEM Randy |
| 15:40 | マテリアルズ・インフォマティクスによるリチウムイオン電池の電解液探索 | 物質・材料研究機構 袖山 慶太郎 |
| 16:10 | インフォマティクスと反応経路自動探索を活用した触媒・表面吸着系の計算・解析・予測 | 北海道大学 小林 正人 |
| 16:40 | 機械学習によって明らかになる電子間の相互作用効果 | 東京大学 山地 洋平 |
| 17:10 | 閉会の辞 | |
| 17:30 | 交流会 5階D会議室 | |